

いちかわの未来 2

未来へつなぐ市川の学校教育

市では「人をつなぐ 未来へつなぐ 市川市の教育」という基本理念を掲げ、学校や地域が互いに連携しながら教育の充実を図っています。今号では、市内の学校教育の取り組みを紹介します。

図 383-9224 教育総務課



小中一貫教育で連続した学び

義務教育学校 市川市立塩浜学園

塩浜学園は、平成27年に小中一貫校として開校し、平成28年に千葉県初の義務教育学校になりました。義務教育学校は9年間の区切りを柔軟に設定することができ、自由度の高いカリキュラムを実施することができます。小学1年生から中学3年生までが同じ環境で学ぶことにより、特色のある学びが展開されています。 図 383-9261 義務教育課

県内初の義務教育学校



▲1~9年生と一緒に食べる青空給食

学年を1~4年(基礎期)・5~7年(充実期)・8・9年(発展期)の3つに分け、指導の重点を設けるとともに系統性、連続性を重視した教育を進めています。

5年生から教科担任制・部活動に参加



▲幅広い学年と一緒に練習します

5年生から一部教科で教科担任制を導入しています。また、中学生の部活動に、5年生から参加できる環境を整えています。生徒会活動にも5年生から参加しています。

塩浜ふるさと防災科(3~9年生)



▲ゼミで調べたことを他の学年の前で発表します

各教科で身に付けた力を活用し、「ふるさと」と「防災」に係る内容を学びます。8・9年生はゼミ形式で行い、自分たちで決めたテーマについて探究的な学習を進めています。

在校生インタビュー

部活動も5、6年生が参加していることにより、幅広い年齢でやることが楽しいです。

5年生 吉田創一朗さん

教科担任制では、教科の専門の先生からより深いことをたくさん教えてもらえて、とても楽しいです。

7年生 北澤未都さん

学校全体での交流は、きょうだいがいないので初めは不安でしたが、部活で仲良しの上級生がいたので、スムーズに輪に入ることができました。

8年生 長郷朝史さん

2020年度に新校舎完成



▲完成イメージ図

現在は1~4年生と5~9年生の校舎が分かれています。2020年度に新校舎が完成し、1~9年生まで一つの校舎で学びます。

塩浜学園に通学できるのは、江戸川放水路以南に住所がある方です。



6年生 松下真菜愛さん

地域と連携・協働した教育

市では、学校と地域が連携・協働し、学校運営や教育活動を行う「コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)」の導入を進めています。この制度により、地域・保護者の声を学校運営に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めることができます。 図 383-9386 学校地域連携推進課

市川小学校でのコミュニティ・スクール

平成29年度から「コミュニティ・スクール」の制度を導入しました。昨年11月に行った保護者と地域が主催する「かがやきフェスティバル」では、学校運営協議会が主催の「地域作品展」を開催し、地域の方の作品を展示するとともに、折り紙体験を通じて児童と地域の方が交流を深めました。



小学3年生から実践的な英会話を学ぶ

文部科学省では小学校での外国語教育を2020年度から完全に実施することにしてはいますが、市では平成30年度に全国に先駆けて、小学3年生から英語教育を始めました。生きた外国語を学べるよう、小学校には外国語活動指導員、中学校にはALT(外国語指導助手)を全校に配置しています。 図 383-9338 指導課

八幡小学校での英語教育

外国語活動指導員やALTが話す英語を、担任が通訳するのではなく、児童が自ら考えて耳を鍛えるようにしています。また、失敗を恐れず挑戦することを認め合い、担任も児童と一緒に楽しく英語を学ぶ雰囲気大切にしています。

